

# はやかわ



## 合唱や演劇などを披露

9月15日、早川中学校にて恒例の白鳳祭が開催されました。中学生は家族が見守る中、午前中は合唱の発表や演劇などを披露し、午後からは競技で汗を流しました。



the most beautiful  
villages  
in japan

# 平成二十四年度一般会計補正予算等を承認

## 9月町議会 定例会議案

九月町議会定例会が、九月十一日から十四日に開かれ、平成二十四年度一般会計補正予算等が慎重に審議され、原案通りに承認されました。審議の内容は、次のとおりです。



### 条例

- ◆早川町防災会議条例中改正の件  
右記の二件の条例改正は、災害対策基本法の一部を改正する法律の施行に伴う改正です。
- ◆早川町ひとり親家庭医療費助成に関する条例中改正の件  
所得税法等の一部を改正する法律による扶養親族の区分見直しに伴う改正です。
- ◆早川町町営住宅設置及び管理条例中改正の件
- ◆早川町町営単費単独住宅設置及び管理条例中改正の件

右記の二件の条例改正は、福島復興再生特別措置法の施行に伴う改正です。

- ◆早川町老人医療費助成金支給条例廃止の件  
山梨県単独老人医療費助成制度が廃止されることに伴う廃止です。

### 予算

- ◆早川町議会議員の定数を定める条例中改正の件
- ◆早川町議会委員会条例中改正の件  
右記の二件の条例改正は、議会議員の定数を現在の十人から八人にする事による改正です。
- ◆平成二十四年度一般会計補正予算(第三回)  
歳入歳出それぞれ一億二千五百万円を追加し、予算総額は二十二億千五百七十七万五千円となりました。

(歳入のおもなもの)  
▽地方交付税

- 一億八十万九千円
- ▽国庫支出金 八百二十四万千円
- ▽県支出金 千四百四十五万五千円  
(歳出のおもなもの)
- ▽総務費 二千七百七十八万三千円
- ▽土木費 六千二百八十八万八千円
- ◆平成二十四年度早川町国民健康保険特別会計補正予算(第一回)  
歳入歳出それぞれ五百四十一万千円を追加し、予算総額は一億九千六百七十九万三千円となりました。
- (歳入のおもなもの)
- ▽前期高齢者交付金 二百六十五万七千円
- ▽繰越金 二百七十三万九千円  
(歳出のおもなもの)
- ▽諸支出金 五百一十六万六千円
- ◆平成二十四年度早川町簡易水道事業特別会計補正予算(第二回)  
財源の組み替えによるものです。
- ◆平成二十四年度早川町特定環

境保全公共下水道特別会計補正予算(第一回)  
歳入歳出それぞれ四万二千円を増額し、予算総額は千六百三十四万八千円となりました。

- ◆平成二十四年度早川町介護保険特別会計補正予算(第一回)  
歳入歳出それぞれ二百六十八万千円を追加し、予算総額は二億八千七百九十四万八千円となりました。
- (歳入のおもなもの)
- ▽国庫支出金 三百七万円  
(歳出のおもなもの)
- ▽保険給付費 四百四十七万八千円

### 決算

- ◆平成二十四年度早川町居宅介護支援事業特別会計補正予算(第一回)  
款内での金額変更によるものです。
- ◆平成二十三年度一般会計他五件の特別会計歳入歳出決算認定の件
- ◆平成二十三年度決算に基づく早川町健全化判断比率及びび資金不足比率報告の件

# その他

## ◆早川町過疎地域自立促進計画 変更の件

早川町過疎地域自立促進計画  
変更に伴い、議会の承認を得た  
ものです。

## ◆山梨県後期高齢者医療広域連 合規約中変更の件

住民基本台帳法の一部を改正  
する法律の施行に伴い、規約を  
変更するものです。

## ◆地球温暖化対策に関する「地 方財源を確保・充実する仕組 み」の構築を求める意見書に ついて

「地球温暖化対策のための税」  
の一定割合を森林面積に応じて  
市町村に譲渡する仕組み構築を  
早急に実現するために、関係機  
関へ提出する意見書です。

## ◆三十人以下学級実現、義務教 育費国庫負担制度拡充を図る ための請願書について

機会均等に一定水準の教育を  
受けられる教育環境を整備する  
よう政府に強く求め、三十人以  
下学級の実現、義務教育費国庫  
負担制度拡充を図るための意見  
書を提出するものです。

## 議会の構成が 変わりました

議長に望月十四朗氏が、国保  
運営協議会委員に望月久弘氏が  
選任されました。



決算の詳しい内容および  
一般質問については、次号  
にて紹介いたします。

## 「平成24年分の年末調整等説明会」開催予定

開催日	用紙配布	説明	会場名	会場所在地	対象地域
11月19日(月)	午後1時から 午後1時30分	午後1時30分から 午後4時00分まで	市川三郷町役場 1階大会議室 TEL055(272)1101	西八代郡 市川三郷町 市川大門1790-3	市川三郷町
11月22日(木)	午後1時から 午後1時30分	午後1時30分から 午後4時00分まで	身延町総合文化会館 2階会議室 TEL0556(62)2110	南巨摩郡 身延町波木井 407	南部町 早川町 身延町
11月27日(火)	午後1時から 午後1時30分	午後1時30分から 午後4時00分まで	富士川町民会館(旧増 穂町民会館)3階大ホール TEL0556(22)7212	南巨摩郡 富士川町青柳町 338-8	富士川町

## 青色決算・消費税等説明会のご案内

会場	開催日	会場
身延町商工会館本所 (身延町梅平2483-36)	12月4日(火)	午後1時30分～
南部町商工会館本所 (南部町南部8427-3)	12月5日(水)	
市川三郷町商工会館本所 (市川三郷町市川大門173)	12月6日(木)	
富士川町商工会館 (富士川町青柳町319-1)	12月7日(金)	

### 【問い合わせ先】

鯉沢税務署 個人課税第1部門 指導担当 電話 0556-22-3191 内線 21

※ 担当職員にご連絡いただく際は、税務署の電話番号におかけいただいた後、自動音声案内にしたがって「2」を選択してください。

※ 税理士のセモノにご注意を!

※ 確定申告は、便利な「国税電子申告・納税システム(e-Tax)」をご利用ください。

# 皆さん、いつまでもお元気で!!

(右から)  
望月海慎さん、松下歌子さん、  
大野 榮さん



9月17日の敬老の日に合わせ、恒例となっている敬老会が各地でにぎやかに開催されました。

また、9月10日には、米寿を迎えられた皆さんへ町からお祝いが贈られました。

## 米寿者の紹介

今年八十八歳の米寿を迎えられた方は、十六名になります。これからも健康に気をつけて、ますますのご長寿をお祈りいたします。

氏名	集落名
樋川 武一	高住
秋山 マスヨ	千須和
望月 トツコ	草塩
大野 栄	戸川
望月 海	葉袋
松下 歌子	小縄
望月 好文	保
藤本 勝子	黒桂
早川 すす江	早川
桂原 明雄	早川
秋山 初江	早川
深澤 けさ子	大原野
小菅 百重	中洲
深沢 さよ	下湯島
深沢 登美子	奈良田

(九月十五日現在で八十八歳の方で、生まれの早い順・敬称略)



望月 好文さん



望月 トツコさん



秋山 マスヨさん



樋川 武一さん



深沢 さよさん



小菅 百重さん



桂原 明雄さん



藤本 勝子さん



奈良田 敬老会



都川地区 敬老会



硯島地区 敬老会

# 保健の窓



## インドといえば……

インドについて何を連想しますか？

美しい民族衣装のサリー、材木などを運ぶ象、インド数学、IT産業などがありますが、やはり「カレー」と考える人が多いのではないのでしょうか？  
そして、最近「カレー」から「認知症予防」へとつながるようです。

### 《クルクミン》

インドは、アメリカに比べてアルツハイマー病になる人が少ないという調査があります。この調査によると、インドの人がアルツハイマー病になりにくいのは、「カレー」をよく食べているからではないかと考えられています。

「カレー」の何が影響しているかというところ、カレーのスパイスで黄色の色素成分の「タ

ーメリック」に含まれる「クルクミン」という成分に認知症を防ぐ働きがあることがわかってきました。「クルクミン」は、日本では「うこん」の名で知られています。

では、「クルクミン」だけではなく、それと比べると、その効果は確認されていないようで、カレーや炒め物などにおいておいしく食べたほうがよさそうです。

### 《ドライカレー》

一人暮らしだったり、高齢者だつたりすると、食卓にカレーが出てくることは、なかなか少ないのではないのでしょうか？たとえ作つたとしても、何日も食べ続けるのはめになり、うんざりするにもなりません。そこで、冷凍できる「ドライカレー」を紹介いたしま

す。(レシピ参照)

このカレーは、ジャガイモを入れないので、解凍後もおいしく食べることが出来ます。たくさん作つたり、食べ切れなかつたら、保存用の袋に一回食べる分ずつ入れて、冷凍しておきます。おかずを作るのが面倒だと思つた時、最近お肉を食べなかつたと思つた時などに手軽に食べることが出来ます。試してみてください。もちろん、普通のカレーでも問題ありません。

(深澤幸枝保健師)

### 【おまけ】

老化予防を目指した生活指針(抜粋) 東京都健康長寿医療センター研究所作成

①食事は一日に三回バランスよくとり、食事は絶対に抜かない。

②動物性たんぱく質を十分にとる。

③牛乳は毎日200ml以上飲む。

④和風、洋風、中華など、さまざまな料理を作るようにする。

⑤家族や友人と会食する機会を増やす。

## 総務省からのお知らせ

先の大戦において、外地等(事変地または戦地の区域)に派遣され、戦時衛生勤務に従事された、旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の方(慰労給付金受給者は除く)に対して、そのご苦勞に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈します。

訴求期限 平成25年3月31日です。

詳しくは、下記お問い合わせ先までご連絡をお願いします。

### 【問い合わせ先】

総務省大臣官房総務課管理室 業務担当  
電話 03-5253-5182(直通)

早川町役場 福祉保健課  
電話 0556-45-2363

## ドライカレー

### 材 料【5人分】

玉ねぎ	200g	カレールウ	80g
人参	200g	ケチャップ	40g
ピーマン	50g	中濃ソース	大さじ1
にんにく	1/2片	しょうゆ	大さじ1
ひき肉	300g	さとう	大さじ2
サラダ油	大さじ2	ゆで卵	2個
酒	大さじ1	パセリ	少々
水	100ml		

\*\*\*\*\*

### 作 り 方

1. 玉ねぎ・人参・ピーマン・にんにくはみじんぎりにする。
2. 深めのフライパンに油をしき、にんにくを炒める。(にんにくを入れてから火をつけ焦がさないように香りを出す。)
3. にんにくの香りが出てきたら、野菜、ひき肉を加え炒める。
4. 野菜が炒まったら、酒と水を加えカレールウ・ケチャップ・ソース・砂糖しょうゆを加え中火で火をよく通す。
5. 温かいご飯の上にドライカレーをのせ、その上にゆで卵のみじん切りとパセリをのせる。

## ★「ボランティアが山ぶどうの収穫をお手伝い」

町の奨励作物で、特産品の恋紫ワインの原料となる「山ぶどう(正式にはヤマソービニオン)」。9/15(土)～17(月)に、この収穫作業をボランティアが手伝いました。

### ○ボランティアの試験的な受け入れ

今回のボランティアは、(社)全国農協観光協会が手がける「猫の手援農隊」の方々です。山ぶどう生産は、現在、生産者数や生産量の減少に直面しています。そこで、今の生産者が少しでも長く生産を続けられる仕組みをつくるために、特に人手が必要な収穫・選果作業において、試験的にボランティアを受け入れました。今回は、出荷日など条件の合った2軒へ、計13名のボランティアがやってきました。ボランティアは、東京及びその周辺在住で、長年他所で農家の手伝いをしている方や、早川町好き、ワイン好き、また、土や自然に触れたくて来た方など。上流研は、主に山ぶどう生産組合と(社)全国農協観光協会との調整役を務めました。



▲選果した実の確認

### ○作業の様子

初日は、全体の作業説明の後、収穫コンテナの洗浄をしました。2日目は、2軒に分かれて収穫と選果作業。初日に「選果を丁寧に！」と念入りに説明したこともあり、何度も地元の方に確認しながら、丁寧に作業が進みました。昼食や休憩時には、山ぶどうの世話のことや、他県でのボランティアの様子などを話しながら交流を深めていました。そして、夜はボランティアと生産者の方との交流会。総勢25名が参加し、恋紫ワインなどの試飲もあり、会場は大いに盛り上がりました。最終日は選果の続きと洗浄作業まで終えて、3日間が無事終了。



▲選果作業の様子

丁寧に作業を終えた達成感や、地元の方との交流もあり、ボランティアの人たちからは、充実した3日間だったという声が聞かれました。また、サポーターズクラブに興味を持ったり、実際に物産を注文したり、早川町を気に入ってくれる方もいました。

### ○これからの動き

受け入れ側としては、ボランティアによって労働力を得た反面、作業の段取りやお昼の準備など、手間がかかったことも事実です。また、収穫・選果以外でも労力のかかる作業もあります。これから、今回の受け入れをしっかりと振り返って、来年どう取り組むかを検討していきます。



▲休憩中の談笑風景

### 山梨県立博物館では、日本上流文化圏研究所と共催で出張古文書相談を開催します。

お手持ちの古文書について、内容・保存方法等の相談を承ります。(鑑定等お受けできない内容もあります。)

- ◆日時 11月10日(土)  
午後1時～午後4時
- ◆場所 早川町交流促進センター  
電話 45-2160
- ◆お問い合わせ  
山梨県立博物館  
電話 055-261-2631

### 全国一斉表示登記無料相談会開催

- ◆日時 10月20日(土) 午後1時～午後4時
- ◆場所 南部町農村環境改善センター(富沢公民館)  
〒409-2101 南部町福士28505-2  
電話 0556-66-2612
- ◆相談内容
  - ・土地、建物の表示に関する登記業務全般
  - ・土地の次目地目変更登記、合筆・分筆登記など
  - ・建物の表題登記(新築)、滅失登記(取壊し)など
  - ・土地境界に関する相談
- ◆お問い合わせ  
山梨県土地家屋調査士会峡南支部支部長  
望月 豊隆 電話 0556-66-1117